

保育部会研修委員会(職員研修)報告書

浜田市保育連盟会長 山崎 央輝		保育部会長 宮本ゆかり (れんげ保育園) 研修委員長 杉野千夏 (みのり保育園)			
開催 日時	令和5年8月4日	開催場所	オンライン実施	記録 者	牛尾 みゆき (浜田ひかり保育所)
	13:30~15:00				
出席 者	今福・あおい・つくし・美川・波佐・みのり・みのり第2 うみかぜ・三隅・くもぎ・聖バルナバ・ちどり・ちどり第2 岡見・おぐに・三保・やさか・れんげ・浜田ひかり			欠 席 者	なし

◎職員研修◎

＜発達障がい理解に基づく支援について＞

講師：川崎医療福祉大学 子ども医療福祉学科 重松孝治先生

- ・集団生活の中で一人ひとりの子どもへの対応や、特性に応じた支援の実施の方法を学ぶことを目的に研修を行いました。

◎研修後の感想◎

- ・保育者の声掛けや関わり方などが、具体的に示されていてわかりやすかった。
- ・目に見える部分ばかりを取り上げてしまいがちになるが、目に見えていない部分を捉えて支援していく大切さを学んだ。
- ・保育者がしっかり「発達障がいとは」を理解していないと、子どもの行動一つ一つにどのような意味があるのか、適切な声掛け、援助が出来ないことを改めて感じた。
- ・「脳の働きの違いやエネルギー不足によるもの」と認識していれば、ひと呼吸おいて対処できることはたくさんあると思った。
- ・「できている時はスルーし、出来ていない時だけダメ出しをするのはやめる」ということを学んで、人として節度をもって丁寧に向き合っていこうと強く思った。
- ・加配がつかない場合は、全体の中の一人として考えていく必要があり、保育者の器量も大きく持つことの大切さを学んだ。
- ・リモート研修は、たくさんの職員が受けられるので嬉しい。

◎来年度受けてみたい研修◎

- ・アンガーマネジメント、インクルーシブ保育、主体性、脳科学などについて
- ・保育の環境構成について
- ・職場環境作りについて
- ・異年齢児保育について